

施設管理

平成 25年度実績に関する事務事業評価表

1 基本項目	事務事業名	水道管理運営事業			担当部署	課名	水道課		
	予算事業名	収益的収支、資本的収支			係名	業務係			
	事業区分	自治事務			電話番号	0765-23-1013			
	事業期間	開始年度	昭和29年度	終了年度	当面継続	予算科目	水道事業会計（収益的支出）		
	総合計画	目標名	基本目標2 安全で快適な暮らしやすいまち					款	1. 水道事業費用
		政策名	7 魅力ある都市基盤の充実					項	1. 営業費用
施策名		18 水道水の安定供給					目	4. 総係費	
	基本事業名	18-2 安定した水道事業経営			市民協働の状況	協働になじまない			

2 事業概要	事業概要	上水道事業の運営（維持・管理）	
	対象	①水道利用者、②水道施設	
	手段（活動指標）	①上水道利用者に対する使用料の請求及び徴収業務。 ②上水道取水施設及び配水施設などの維持管理、原水浄水の水質検査、漏水修理及び量水器の取替え業務。	
	意図（成果指標）	①上水道を利用できるようになる。質の良い水を手に入れられる。使用料を速やかに納めていただく。 ②清浄な水を安定的に供給し続ける。	

3 指標	指標名	単位	24年度		25年度			26年度
			計画	実績	計画	実績	達成率	計画
活動指標 成果指標	① 給水人口	人	37,800	37,807	37,700	37,726	100.1%	37,650
	② 水質検査の実施回数	回	36	36	36	36	100.0%	36
	③							
	① 普及率	%	88.9	88.9	89.0	89.4	100.4%	89.0
	② 水質検査の合格率	%	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0%	100.0
	③							

4 コスト情報	区分	単位	24年度		25年度			26年度
			予算現額	決算額	予算現額	決算額	決算増減率	当初予算額
支出内訳	①需用費	円	87,347,000	77,747,000	93,647,000	74,072,488	-4.7%	97,375,000
	②委託料	円	39,385,000	35,550,000	39,340,000	30,389,013	-14.5%	43,354,000
	③工事請負費	円	14,212,000	2,562,000	15,040,000	3,718,050	45.1%	15,040,000
	④負担金補助及び交付金	円	0	0	0	0		0
	⑤その他	円	741,140,000	709,008,000	590,553,000	562,567,066	-20.7%	562,963,000
	支出合計（A）	円	882,084,000	824,867,000	738,580,000	670,746,617	-18.7%	718,732,000
財源内訳	①国庫支出金	円	0	0	0	0		0
	②県支出金	円	0	0	0	0		0
	③地方債	円	0	0	0	0		0
	④その他（使用料、雑入等）	円	870,709,000	813,492,000	723,610,000	655,809,192	-19.4%	703,420,000
	⑤一般財源	円	11,375,000	11,375,000	14,970,000	14,937,425	31.3%	15,312,000
	収入合計	円	882,084,000	824,867,000	738,580,000	670,746,617	-18.7%	718,732,000
人件費	①事務事業に携わる正規職員数	人	10	10	9	9	-10.0%	9
	②年間所要時間	時間	8,800	8,860	8,800	9,960	12.4%	9,900
	③人件費（②×④4,200円）（B）	円	36,960,000	37,212,000	36,960,000	41,832,000	12.4%	41,580,000
	総費用（A+B）	円	919,044,000	862,079,000	775,540,000	712,578,617	-17.3%	760,312,000

5 取組内容	平成25年度に取り組んだ事務事業の内容及び改善内容	
	上水道取水施設及び配水施設などの維持管理、原水浄水の水質検査、漏水修理及び量水器の取替えなどを行った。 上水道利用者に対する使用料の請求及び徴収を行った。	

6 評価	評価の視点	H24評価	H25評価	評価項目	内容		
					1	2	3
妥当性	妥当性		A	自治体関与の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
				目的の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
				対象の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
有効性	有効性		A	目標達成度	<input checked="" type="checkbox"/> 1 高い	<input type="checkbox"/> 2 目標どおり	<input type="checkbox"/> 3 低い・未実施
				類似事業の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 1 なし	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 あり
				上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> 1 高い	<input type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い
効率性	効率性		A	コスト効率	<input checked="" type="checkbox"/> 1 高い	<input type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い
				実施主体の適正化	<input checked="" type="checkbox"/> 1 適正である	<input type="checkbox"/> 2 改善の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 適正でない
				負担割合の適正化	<input checked="" type="checkbox"/> 1 適正である	<input type="checkbox"/> 2 改善の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 適正でない
	1次評価（課長総括）		A	現行どおり管理運営を行うことが適当	2次評価	不要	
	後の評価（課題及び方針）	基本的には現行通りである。しかし、すべての経営資源（人、金、もの、情報）を見直すことによって経営の効率化を追求し、水道ビジョンに掲げた事業の実施に必要な財源を確保しつつ、健全で安定した経営を継続していく。			評価結果		

施設管理

平成 25年度実績に関する事務事業評価表

1 基本項目	事務事業名	簡易水道管理事業			担当部署	水道課	
	予算事業名	1.簡易水道一般管理費、2.簡易水道施設維持管理費、3.簡易水道施設整備事業			係名	業務係	
	事業区分	自治事務			電話番号	0765-23-1013	
	事業期間	開始年度	昭和32年度	終了年度	当面継続	予算科目	簡易水道事業特別会計
	総合計画	目標名	基本目標2 安全で快適な暮らしやすいまち			款	1. 簡易水道費
		政策名	7 魅力ある都市基盤の充実			項	1. 簡易水道管理費
施策名		18 水道水の安定供給			目	1. 一般管理費	
	基本事業名	18-2 安定した水道事業経営			市民協働の状況	協働になじまない	

2 事業概要	事業概要	簡易水道事業の運営（維持・管理）	
	対象	①簡易水道利用者、②簡易水道施設	
	手段（活動指標）	①簡易水道利用者に対する使用料の請求及び徴収業務。 ②簡易水道取水施設及び配水施設などの維持管理、原水浄水の水質検査、漏水修理及び量水器の取替え業務。	
	意図（成果指標）	①簡易水道を利用できるようにする。質の良い水を手に入れられる。使用料を速やかに納めていただく。 ②清浄な水を安定的に供給し続ける。	

3 指標	指標名	単位	24年度		25年度			26年度
			計画	実績	計画	実績	達成率	計画
活動指標 成果指標	① 給水人口	人	1,600	1,505	1,590	1,475	92.8%	1,580
	② 水質検査の実施回数	回	120	120	120	120	100.0%	120
	③							
	① 普及率	%	96.0	93.8	96.0	94.2	98.1%	96.0
	② 水質検査の合格率	%	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0%	100.0
	③							

4 コスト情報	区分	単位	24年度		25年度			26年度
			予算現額	決算額	予算現額	決算額	決算増減率	当初予算額
支出内訳	①需用費	円	8,736,000	8,252,000	7,746,000	5,922,132	-28.2%	8,015,000
	②委託料	円	3,300,000	1,647,000	3,210,000	1,687,630	2.5%	3,221,000
	③工事請負費	円	538,000	317,000	0	0	-100.0%	0
	④負担金補助及び交付金	円	7,000	7,000	7,000	7,000	0.0%	7,000
	⑤その他	円	464,000	330,000	472,000	319,625	-3.1%	483,000
	支出合計（A）	円	13,045,000	10,553,000	11,435,000	7,936,387	-24.8%	11,726,000
財源内訳	①国庫支出金	円	0	0	0	0		0
	②県支出金	円	0	0	0	0		0
	③地方債	円	0	0	0	0		0
	④その他（使用料、雑入等）	円	13,045,000	10,553,000	9,970,000	7,580,010	-28.2%	11,726,000
	⑤一般財源	円	0	0	1,465,000	356,377		0
	収入合計	円	13,045,000	10,553,000	11,435,000	7,936,387	-24.8%	11,726,000
人件費	①事務事業に携わる正規職員数	人	8	8	7	9	12.5%	9
	②年間所要時間	時間	2,700	2,360	2,300	2,560	8.5%	2,500
	③人件費（②×④ 4,200円）（B）	円	11,340,000	9,912,000	9,660,000	10,752,000	8.5%	10,500,000
	総費用（A+B）	円	24,385,000	20,465,000	21,095,000	18,688,387	-8.7%	22,226,000

5 取組内容	平成25年度に取り組んだ事務事業の内容及び改善内容	
	簡易水道取水施設及び配水施設などの維持管理、原水浄水の水質検査、漏水修理及び量水器の取替えなどを行った。 簡易水道利用者に対する使用料の請求及び徴収を行った。	

6 評価	評価の視点	H24評価	H25評価	評価項目	内容		
					1	2	3
妥当性	妥当性		A	自治体関与の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
				目的の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
				対象の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
有効性	有効性		A	目標達成度	<input type="checkbox"/> 1 高い	<input checked="" type="checkbox"/> 2 目標どおり	<input type="checkbox"/> 3 低い・未実施
				類似事業の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 1 なし	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 あり
				上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> 1 高い	<input type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い
効率性	効率性		A	コスト効率	<input checked="" type="checkbox"/> 1 高い	<input type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い
				実施主体の適正化	<input checked="" type="checkbox"/> 1 適正である	<input type="checkbox"/> 2 改善の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 適正でない
				負担割合の適正化	<input checked="" type="checkbox"/> 1 適正である	<input type="checkbox"/> 2 改善の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 適正でない
	1次評価（課長総括）		A	現行どおり管理運営を行うことが適当	2次評価	不要	
	（課題及び今後の方針） 評価結果	基本的には現行通りである。しかし、すべての経営資源（人、金、もの、情報）を見直すことによって経営の効率化を追求し、水道ビジョンに掲げた事業の実施に必要な財源を確保しつつ、健全で安定した経営を継続していく。さらに、簡易水道事業に関しては、上水事業と比較できるよう経営の可視化を進める必要がある。			評価結果		

ハード事業

平成 25年度実績に関する事務事業評価表

1 基本項目	事務事業名	増補改良事業			担当 部署	課名	水道課	
	予算事業名	増補改良事業				係名	工務係	
	事業区分	自治事務				電話番号	23-1014	
	事業期間	開始年度	平成16年度	終了年度	平成29年度	予算 科目	会計	水道企業会計（資本的支出）
	総合計画	目標名	基本目標2 安全で快適な暮らしやすいまち				款	資本的支出
		政策名	7 魅力ある都市基盤の充実				項	建設改良費
		施策名	18 水道水の安定供給				目	増補改良事業
	基本事業名	18-1 水道施設の整備			市民協働の状況	協働している		

2 事業概要	事業概要	昭和28年度に創設された水道事業も60年が経過し水道管の漏水が多発しているため、老朽管の耐震管への更新を計画的に実施している。
	対象	老朽化した水道管が対象である。
	手段 (活動指標)	漏水事故が多発する鑄鉄管・塩化ビニル管などの老朽管の布設替（更新）を実施する。
	意図 (成果指標)	老朽化に伴う漏水事故を解消のため、耐震性能の高い水道管に布設替えし、安定して水道水を供給する。

3 指標	指標名	単位	24年度		25年度			26年度	
			計画	実績	計画	実績	達成率	計画	
活動 指標	① 当年度の老朽管布設替延長	m	2,000	3,218	2,000	2,128	106.4%	2,000	
	②								
	③								
	成果 指標	① 老朽管の更新率	%	6	7	4	4	100.0%	4
		②							
		③							

4 コスト情報	区分	単位	24年度		25年度			26年度
			予算現額	決算額	予算現額	決算額	決算増減率	当初予算額
支出 内訳	①需用費	円						
	②委託料	円						
	③工事請負費	円	181,200,000	173,529,000	188,615,000	148,831,200	-14.2%	182,000,000
	④負担金補助及び交付金	円						
	⑤その他	円						
	支出合計（A）	円	181,200,000	173,529,000	188,615,000	148,831,200	-14.2%	182,000,000
財源 内訳	①国庫支出金	円						
	②県支出金	円						
	③地方債	円	104,500,000	91,270,000	104,500,000	80,900,000	-11.4%	104,500,000
	④その他（使用料、雑入等）	円	76,700,000	82,259,000	77,500,000	67,931,200	-17.4%	77,500,000
	⑤一般財源	円						
	収入合計	円	181,200,000	173,529,000	182,000,000	148,831,200	-14.2%	182,000,000
人件 費	①事務事業に携わる正規職員数	人	5	5	5	4	-20.0%	4
	②年間所要時間	時間	3,840	3,840	3,840	2,500	-34.9%	2,500
	③人件費（②×@ 4,200 円）（B）	円	16,128,000	16,128,000	16,128,000	10,500,000	-34.9%	10,500,000
	総費用（A+B）	円	197,328,000	189,657,000	204,743,000	159,331,200	-16.0%	192,500,000

5 取組内容	平成25年度に取り組んだ事務事業の内容及び改善内容	
	創設時（昭和29年、30年代）の鑄鉄管が面的に密集する旧魚津町等に集中的に工事を実施した。	

6 評価	評価の視点	H24評価	H25評価	評価項目	内容		
	妥当性	妥当性	A	A	自治体関与の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり
目的の妥当性					<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
対象の妥当性					<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
目標達成度					<input checked="" type="checkbox"/> 1 高い	<input type="checkbox"/> 2 目標どおり	<input type="checkbox"/> 3 低い・未実施
有効性	有効性	A	A	類似事業の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 1 なし	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 あり
				上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> 1 高い	<input type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い
効率性	効率性	A	A	コスト効率	<input checked="" type="checkbox"/> 1 高い	<input type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い
				実施主体の適正化	<input checked="" type="checkbox"/> 1 適正である	<input type="checkbox"/> 2 改善の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 適正でない
	1次評価 (課長総括)		A	計画どおり事業を実施することが適当	2次評価	不要	
	後(課題及び今後の方針)今	財源を勘案しながら、基本的に水道ビジョンで示した計画に従って施設整備を進め、安全でおいしい水道水を安定的に供給し続ける。			評価結果		

ハード事業

平成 25年度実績に関する事務事業評価表

1 基本項目	事務事業名	拡張事業			担当課名	水道課	
	予算事業名	拡張事業			係名	工務係	
	事業区分	自治事務			電話番号	23-1014	
	事業期間	開始年度	平成16年度	終了年度	平成29年度	会計	水道企業会計（資本的支出）
	総合計画	目標名	基本目標2 安全で快適な暮らしやすいまち			科目	資本的支出
		政策名	7 魅力ある都市基盤の充実			項目	建設改良費
		施策名	18 水道水の安定供給			目	拡張事業
	基本事業名	18-1 水道施設の整備			市民協働の状況	協働している	

2 事業概要	事業概要	松倉簡易水道の上水道への統合、水道未普及地区の解消、老朽化施設（中央監視施設、計装・機械設備等）の更新および水源地、高区第1、中区、低区配水池等の増設更新を平成16年度より平成29年度までに、総事業費3,032,400千円で実施する。
	対象	松倉簡易水道施設、水道未普及地区住民および上水道利用者
	手段 (活動指標)	松倉簡易水道の上水道への統合、水道未普及地区への配水管の布設、老朽化施設の更新、増設
	意図 (成果指標)	水源地の築造と配水池の増設により、給水能力が上昇し安定して水が供給可能となる。老朽化した監視制御システムなど計装・機械設備の更新を行い、安全安心で安定した水の供給を図る。水道未普及地区の解消を図る。

3 指標	指標名	単位	24年度		25年度		26年度 計画		
			計画	実績	計画	実績		達成率	
活動指標	① 当該年度までの水道施設の増設・更新数（計画総数17施設）	箇所	7	7	7	7	100.0%	7	
	② 当該年度までの配水管の布設延長（計画延長22,810M）	m	17,855	17,402	18,500	18,151	98.1%	19,600	
	③								
	成果指標	① 当該年度までの水道施設の増設・更新進捗率	%	41	41	41	41	100.0%	41
		② 当該年度までの配水管の布設の進捗率	%	78	76	81	80	98.8%	86
		③							

4 コスト情報	区分	単位	24年度		25年度			26年度 当初予算額
			予算現額	決算額	予算現額	決算額	決算増減率	
支出内訳	①需用費	円						
	②委託料	円			21,000,000	16,380,000		
	③工事請負費	円	55,000,000	52,460,000	107,237,500	91,905,450	75.2%	415,000,000
	④負担金補助及び交付金	円						
	⑤その他	円			180,000,000	0		
	支出合計（A）	円	55,000,000	52,460,000	308,237,500	108,285,450	106.4%	415,000,000
財源内訳	①国庫支出金	円						
	②県支出金	円						
	③地方債	円	52,200,000	49,830,000	242,200,000	87,000,000	74.6%	394,200,000
	④その他（使用料、雑入等）	円	2,800,000	2,630,000	13,800,000	21,285,450	709.3%	20,800,000
	⑤一般財源	円			52,237,500			
収入合計	円	55,000,000	52,460,000	308,237,500	108,285,450	106.4%	415,000,000	
人件費	①事務事業に携わる正規職員数	人	3	3	3	2	-33.3%	2
	②年間所要時間	時間	2,300	2,300	2,300	1,560	-32.2%	1,560
	③人件費（②×@ 4,200 円）（B）	円	9,660,000	9,660,000	9,660,000	6,552,000	-32.2%	6,552,000
総費用（A+B）	円	64,660,000	62,120,000	317,897,500	114,837,450	84.9%	421,552,000	

5 取組内容	平成25年度に取り組んだ事務事業の内容及び改善内容	
	水道管の口径が小さく給水量に余裕がない江口・木下新、天神地区へ給水するため、国道8号および県道宇奈月大沢野線に配水管を布設した。	

6 評価	評価の視点	H24評価	H25評価	評価項目	内容		
					1	2	3
妥当性	妥当性		A	自治体関与の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
				目的の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
				対象の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
有効性	有効性		B	目標達成度	<input type="checkbox"/> 1 高い	<input type="checkbox"/> 2 目標どおり	<input checked="" type="checkbox"/> 3 低い・未実施
				類似事業の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 1 なし	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 あり
				上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> 1 高い	<input type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い
効率性	効率性		A	コスト効率	<input checked="" type="checkbox"/> 1 高い	<input type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い
				実施主体の適正化	<input checked="" type="checkbox"/> 1 適正である	<input type="checkbox"/> 2 改善の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 適正でない
				負担割合の適正化	<input checked="" type="checkbox"/> 1 適正である	<input type="checkbox"/> 2 改善の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 適正でない
1次評価 (課長総括)			A	計画どおり事業を実施することが適当	2次評価	不要	
	後(課題及び方針)今			財源を勘案しながら、基本的に水道ビジョンで示した計画に従って施設整備を進め、安全でおいしい水道水を安定的に供給し続ける。	評価結果		

ハード事業

平成 25年度実績に関する事務事業評価表

1 基本項目	事務事業名	簡易水道事業			担当部署	水道課		
	予算事業名	簡易水道改良事業			係名	工務係		
	事業区分	自治事務			電話番号	23-1014		
	事業期間	開始年度	平成24年度	終了年度	平成27年度	会計	簡易水道事業特別会計	
	総合計画	目標名	基本目標2 安全で快適な暮らしやすいまち				款	簡易水道費
		政策名	7 魅力ある都市基盤の充実				項	簡易水道事業費
施策名		18 水道水の安定供給				目	簡易水道施設改良事業費	
基本事業名	18-1 水道施設の整備			市民協働の状況	協働している			

2 事業概要	事業概要	老朽化し、また耐震性能の低い水道管、配水池などを計画的に更新をする。 (平成24年度から平成27年度は升方簡易水道事業にて実施する。)	
	対象	老朽化した水道管、配水池が対象である。	
	手段 (活動指標)	老朽化した水道管を耐震性の高い水道管に更新する。配水池を耐震性の高い配水池に更新する。	
	意図 (成果指標)	老朽化による漏水事故等を解消し、耐震性の高い水道管に更新する。また配水池も耐震性の高い配水池に更新する。以上を実施することにより、安定して水道水を供給する。	

3 指標	指標名	単位	24年度		25年度			26年度	
			計画	実績	計画	実績	達成率	計画	
活動指標	① 配水池更新の実施設計	式	1	1	-	-	-	-	
	② 当該年度までの老朽管更新延長	m			2,500	2,481	99.2%	5,000	
	③ 配水池の更新	式							
	成果指標	① 配水池更新の実施設計の委託	%	100	100	0	0		0
		② 老朽管の延べ更新率	%	0	0	44	43	97.7%	87
		③ 配水池築造工事の実施	%	0	0	0	0		0

4 コスト情報	区分	単位	24年度		25年度			26年度
			予算現額	決算額	予算現額	決算額	決算増減率	当初予算額
支出内訳	① 需用費	円						
	② 委託料	円	8,000,000	7,770,000			-100.0%	
	③ 工事請負費	円			80,000,000	76,955,550		79,000,000
	④ 負担金補助及び交付金	円						
	⑤ その他	円						
支出合計 (A)		円	8,000,000	7,770,000	80,000,000	76,955,550	890.4%	79,000,000
財源内訳	① 国庫支出金	円						
	② 県支出金	円						
	③ 地方債	円	7,600,000	7,300,000	76,000,000	70,300,000	863.0%	66,500,000
	④ その他(使用料、雑入等)	円	400,000	470,000	4,000,000	6,655,550	1316.1%	12,500,000
	⑤ 一般財源	円						
収入合計		円	8,000,000	7,770,000	80,000,000	76,955,550	890.4%	79,000,000
人件費	① 事務事業に携わる正規職員数	人		2	2	2	0.0%	2
	② 年間所要時間	時間		500	500	720	44.0%	720
	③ 人件費 (②×@ 4,200 円) (B)	円	0	2,100,000	2,100,000	3,024,000	44.0%	3,024,000
総費用 (A+B)		円	8,000,000	9,870,000	82,100,000	79,979,550	710.3%	82,024,000

5 取組内容	平成25年度に取り組んだ事務事業の内容及び改善内容	
	漏水事故の多発する老朽管（塩化ビニル管）を耐震性能が高い高密度ポリエチレン管に更新する。	

6 評価	評価の視点	H24評価	H25評価	評価項目	内容		
					1	2	3
妥当性	妥当性		A	自治体関与の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
				目的の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
				対象の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
有効性	有効性		A	目標達成度	<input type="checkbox"/> 1 高い	<input checked="" type="checkbox"/> 2 目標どおり	<input type="checkbox"/> 3 低い・未実施
				類似事業の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 1 なし	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 あり
				上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> 1 高い	<input type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い
効率性	効率性		A	コスト効率	<input checked="" type="checkbox"/> 1 高い	<input type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い
				実施主体の適正化	<input checked="" type="checkbox"/> 1 適正である	<input type="checkbox"/> 2 改善の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 適正でない
				負担割合の適正化	<input checked="" type="checkbox"/> 1 適正である	<input type="checkbox"/> 2 改善の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 適正でない
1次評価 (課長総括)			A	計画どおり事業を実施することが適当	2次評価	不要	
	後(課題及び方針)今	財源を勘案しながら、基本的に水道ビジョンで示した計画に従って施設整備を進め、安全でおいしい水道水を安定的に供給し続ける。		評価結果			